

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名	子育て応援推進委員会
活動開始年度	平成28年度
活動拠点	横浜町保健センター内
活動範囲	横浜小学校学校区、横浜町内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input checked="" type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 子育て利用者支援事業 ) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<p style="text-align: center;">8 人</p> <p style="text-align: center;">* 町で子育て応援推進委員として任用 (内訳 保育士資格者 4 人、教員資格者 1 人、子育て経験者 2 名) * 専任職員 1 名(元保育士)</p>
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input checked="" type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )
	<p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭訪問及び学校からの情報チラシ配布の実施(年3回)</li> <li>・子育て中の母親の集いの場として、おひさまルームを開設。親同士の交流の場や、子育て応援推進委員が相談を受けてアドバイスをしたりしながら、子育ての親子への支援を行っている。季節に応じたイベントの開催を計画して実施。</li> <li>・学校の行事(参観日など)に協力して、託児支援を実施。</li> <li>・地域と連携を図るため、おひさまルーム(子育て応援推進委員)のPR活動。</li> <li>・家庭訪問した内容を基に小学校と、情報共有や家庭支援に役立てる活動。</li> </ul>
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で集う場として、また、イベントなどにより、親子で楽しめる場として、利用者に好評である。</li> <li>・乳児も気兼ねなく遊ぶことができることがきっかけとなり、親同士の交流が可能となることから、徐々に親同士が楽しみを感じる場にもなっている。</li> <li>・家庭訪問することで、保護者の小さな悩みや、相談に応じられる。また、内容を関係機関につなげながら支援できている。</li> </ul>

<b>活動において苦勞した点や課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭訪問は、町内が南北に長いので、移動時間がかかることから、秋の季節では暗くなることもある。訪問時間も遅くなったりする。</li> <li>・おひさまルームの利用者も少しずつ多くなってきている。人数が多くなると開設場所が狭くなることもある。また、保健センターの他の事業と重なるとさらに居場所が少なくなることがある。</li> <li>・人材確保することが大変になってきている。日中の事業になると委員の中で参加できない人もあつたりする。</li> </ul>
<b>今後の活動目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭訪問を年3回実施しているが、人材確保できるように広く町民にPRしていく。</li> <li>・現在実施している、おひさまルームのイベントに、地域の人を巻き込んで次世代交流できる場所づくりが可能な活動を行いたい。</li> </ul>
<b>問合せ先</b>	<p>(部署・氏名等)横浜町保健センター (TEL)0175-78-6075</p>